

ふくい市民活動基金

ふくい市民活動基金は、市民や事業者の皆様からいただいた寄附をもとに、市民活動団体が行う公益的な活動や小中学生が行うボランティア活動を支援するために設けられました。

令和7年度は5,587,591円のご寄附をいただき、市民活動団体10団体と小中学校6校への助成に基金が活用されました。



町内会・自治会サポートセンター
地区のお祭りでだるま落としを楽しむ様子

寄附で市民活動を
応援するネ！



福井プラスアカデミー
ファミリーコンサートの練習



(特非)コラボNPOふくい
ソーシャルビジネス講座

基金HPはこちら



春山モルッククラブ
児童館でのモルック体験会

令和7年度の助成団体

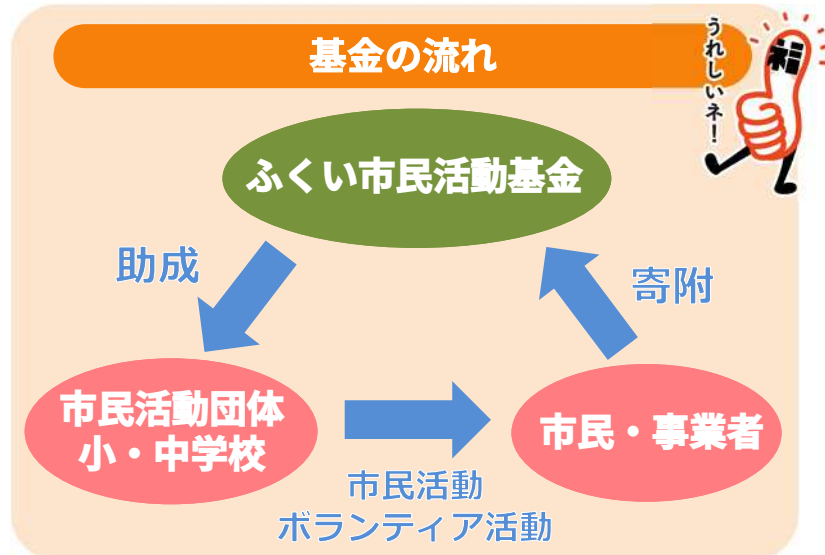
- ◆ (一社) mumm
- ◆ 春山モルッククラブ
- ◆ 福井プラスアカデミー
- ◆ 町内会・自治会サポートセンター
- ◆ (特非) コラボNPOふくい
- ◆ 志士苺 (労協)
- ◆ 志津が丘子狸会
- ◆ (特非) がんサロン・ロゴス
- ◆ (特非) 日本ホテル再生ねっと
- ◆ (特非) B R I C O L A B

※一部の活動団体について、
裏面に取組内容を記載しています。

ふくい市民活動基金とは

「ふくい市民活動基金」は、地域社会全体でまちづくりを進めていくことを目的に、市民や事業者の皆様からの寄附金を積立てているものです。この基金を財源として、市民活動団体が行う公益的な事業や、小中学生が行うボランティア活動に対して助成を行います。

市民活動を社会全体で支えるため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



寄附のお手続きについて

寄附の申込み

メール・FAX・窓口（持参・郵送）での申込

「寄附金申出書」に必要事項をご記入の上、市民協働・ボランティア推進課までご提出ください。
「寄附金申出書」は、市のホームページからダウンロードできます。

インターネットによる申込

必要事項を申込フォームに入力してください。
お申し込み後、受付完了メールが届かない場合は、市民協働・ボランティア推進課までご連絡ください。



ふくい市民活動基金

検索

市のホームページからでも申込できます。

▲申込フォーム

寄附金の払込み

市民協働・ボランティア推進課から、手数料無料の納付書を送付いたします。
お近くの金融機関（ゆうちょ銀行を除く）でお振込みください。

寄附金受領証明書のお受取り

入金確認後、寄附金受領証明書を送付いたします。
確定申告の際に必要となりますので、大切に保管ください。

寄附に関する2つのいいネ！



10,000円以上のご寄附を頂いた場合には「寄附特典」があります！

令和8年度にご寄附いただいた方を対象に、寄附金額に応じた「寄附特典」をお選びいただけます。
※寄附特典の詳細については、右ページをご覧ください。



税制上の優遇措置が受けられる場合があります！

確定申告での所定のお手続きが必要になります。



寄附特典のご案内

グリーンリーフ・ピンクリーフ

ハピリン4階の「福井市総合ボランティアセンター」の入口ガラス面に、「ボランティア活動応援ツリー」を掲載しています。
寄附特典にてグリーンリーフ又はピンクリーフを選ばれた場合は、お名前とボランティアへのメッセージを掲載したリーフ（葉）をボランティア活動応援ツリーに貼付し、ご来所の皆様にご紹介します。

ボランティア活動応援ツリー

※ハピリン4階 エスカレーター前



リーフの種類

➤ グリーンリーフ 小（A5）



➤ グリーンリーフ 大（A4）



➤ ピンクリーフ 大（A4）



掲載期間

2027年7月1日から2028年6月末まで（1年間）

バナー広告

寄附特典にてバナー広告を選ばれた寄附者様においては、福井市ボランティアネットにバナー広告を掲載いたします。

掲載場所

福井市ボランティアネット
<https://www.fukui-volunteer.net>



広告の規格

バナー広告に使用する画像を、下記の規格でご用意ください。

大きさ	縦60ピクセル×横184ピクセル
形式	GIF、JPEGまたはPNG

掲載期間

2027年7月1日から2028年6月末まで（1年間）



※ホームページのレイアウト、デザイン等は変更になる場合があります。

寄附金額による寄附特典一覧

グリーンリーフ 小（1万円以上）	グリーンリーフ 小 + バナー広告（2万円以上）
グリーンリーフ 大（3万円以上）	グリーンリーフ 大 + バナー広告（4万円以上）
ピンクリーフ 大（5万円以上）	ピンクリーフ 大 + バナー広告（6万円以上）



スタートコース

教育施設が集中する市街地エリアにおける 高校生の居場所(ユースセンター)事業 一般社団法人 mumm

高校生のキャリア教育・探究サポート、大学生や社会人向けの学びの場・ワークショップ設計を行う“(一社) mumm”。教育施設が集中する田原町エリアで、高校生が学習や進路、日常の悩みを気軽に相談できる場所を提供するため、「福井ユースセンタースプラウト」の運営を行いました。大学生ボランティアが相談対応や学習支援を行ったほか、センターを利用する高校生がイベントを主催するなど、高校生の自己理解を促進し、主体的に将来を考え行動できる環境づくりをすすめました。



自由提案コース

がんサロン「ロゴス」 特定非営利活動法人 がんサロン・ロゴス

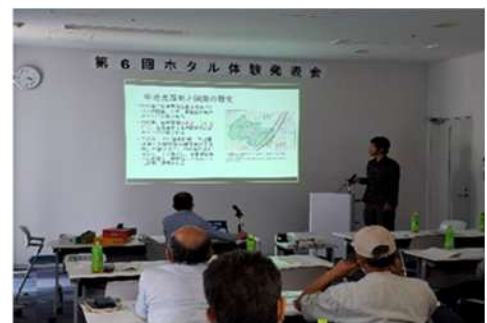
がん患者や家族の悩み事を共有できる集いの場をつくるため活動する“(特非)がんサロン・ロゴス”。病院外でがん患者やその家族等が集い、安心して語り合える場を提供し、看護師やピアサポーター等が相談支援を実施しました。ヨガや体験型企画後の対話を通じて、心理的な軽減を図りました。治療に伴う傷などを気にせずリラックスしてもらうことを目的に、貸し切り温泉を楽しむ企画には62名の参加があるなど、孤立しがちな患者の支援と交流の広がりにも寄与しました。



協働提案コース

ホタルを指標とする 市民参加型環境保全のための実践的普及事業 (特非) 日本ホタル再生ねっと

「地域づくり」、「里地・里山の復興」、「人づくり」を推進するとともに、ホタル文化を継承し、魅力ある人里づくりに取り組む“(特非)日本ホタル再生ねっと”。ホタルを指標とした環境保全とまちづくりを推進するため、ホタル観賞会や、ホタルの再生活動を行う団体による事例発表会、ホタルの生息地調査・水質調査などを行いました。福井市環境政策課と協働で行った福井市内のホタル生息地での鑑賞会には34名が参加し、環境保全への関心を深め、まちづくりの輪を広めることができました。



小中学生が行うボランティア活動も支援しています

将来のボランティア活動の担い手につなげるため、地域やこどもの特性に応じたボランティア学習や体験活動に対し、助成を行っています。

令和7年度は、6校(旭小、日之出小、社北小、社西小、社中、安居中)の活動を支援しました。



▲花を育てて地域の人に送ったり、高齢者との交流会へ参加したりして、いろいろな人の立場で物事を考えられるようになった。社会の一員として今の自分ができることを実践していくという気持ちが芽生えた。(社西小学校)

福井市役所

市民生活部

市民協働・ボランティア推進課

(福井市総合ボランティアセンター)



〒910-0006

福井市中央1丁目2-1 ハピリン4階

TEL (0776) 20-5107

FAX (0776) 20-5168

E-Mail volunteer@city.fukui.lg.jp

福井のボランティア情報はこちら

